

つながりだより Vol:20

10月7日の
地区体育祭にて9月
議会報告よねかわ しょうり
米川 勝利 プロフィール

- ◇ 1986年、茨木生まれ茨木育ち
めぐみ幼稚園、大池小学校、
東中学校、茨木高校出身
同志社大学政策学部卒業
- ◇ 同志社大学大学院
総合政策科学研究科
博士前期課程修了
- ◇ 2013年1月
茨木市議会議員選挙 初当選
- ◇ 2014年9月
同大学院博士後期課程退学
- ◇ 2017年1月、2期目当選
- ◇ 所属(2018年2月～)
建設常任委員会

詳しいプロフィールはホームページへ
<http://s-yonekawa.net/>
ブログも更新中！

9月議会は6日に開会し、28日に閉会しました。

今回の一般会計補正予算は約6億2千万円で、主な使途として小中学校プールのフェンス設置に向けた設計委託、西河原市民プールの改修、公共施設の補修、市で処分できない災害廃棄物の運搬・処分等です。この補正予算は賛成多数で可決されました。

米川の本会議質疑①

災害時、市からの情報発信の充実を！

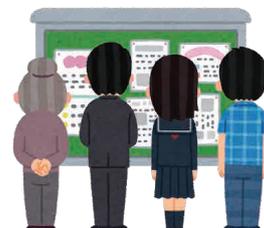
今回の地震で、ネット環境を使える人と使えない人との「**情報格差**」が課題だと感じた。

市からは回覧板や広報誌などの手段で情報発信がされたが、まずは避難所における情報発信も重要だと考える。避難所運営マニュアルにもある通り、避難所は避難者だけでなく在宅避難者等、**支援、情報の拠点**となる。

まずは、**避難所に行けば市からの情報が得られるという状況をつくり**、そのことを**平時から周知する**必要があると考えるがどうか。

危機管理監答弁

避難所での情報掲示は情報不足による混乱を防ぎ、正確な情報を提供する手段の1つとして認識している。今後、自主防災組織とも連携し、平時から周知を行うなど、検討を進めていく。



米川の要望

- ◆市としてあらかじめ駅、スーパー等の場所での情報掲示の協力要請、デジタルサイネージ(※)の設置など検討を！
- ◆また、東京都町田市は「Wi-Fi街だ君」という停電時にでも電灯がつき、Wi-Fiスポット、デジタルサイネージ、スピーカーを搭載した機器を設置している。こうした平時でも使える機器を導入してもらいたい。



町田市HPより

用語解説

※デジタルサイネージ
屋外・店頭・公共空間・交通機関など、あらゆる場所で、ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するシステム(一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアムより引用)。

米川の本会議質疑②

一時避難地の安全確保を！

大阪北部地震発生後、桑田公園のグラウンドのマンホールから水が漏れていたため、現場に行くと、業者の方もおられたが、役所と電話が繋がらず、止水できないとのことだった。そこで、市役所に行き、直接要望をした経緯があったが、漏水の原因は何だったのか。

また、本市は「災害に強い公園づくり」を掲げて取り組んできた。一時避難地であり、飲料水兼用耐震性貯水槽(※)がある桑田公園でこのような事象を起こさないよう安全対策を早急に行うべきだと考えるが、いかがか。

水道部長答弁

地震発生時に空気弁が揺れたことによってサビ等の異物が止水部にはさまり、止水不良となったものと推定。同日午前10時頃、水道部への連絡を受け、職員が現地に行き、10時半頃、止水完了。今後は定期的に実施している耐震性貯水槽及び付属施設の点検の際に、空気弁の清掃を併せて行っていく。



桑田公園の漏水現場

用語解説

※飲料水兼用耐震性貯水槽
通常は水道管の一部として使用し、地震などの災害時には、飲料水等の生活用水や、消火活動時に使用する水源として造られたもの。市内の公園等に9か所。

建設常任委員会質疑

大規模災害時の廃棄物処理について質疑致しました。

3月の本会議で、大規模災害が起きた際、衛生環境と安全の確保、迅速な復旧の重要性を鑑み、災害廃棄物の処理について質疑をしました。廃棄物を一時的に仮置きしておく「仮置場」の想定ができていないことなどを明らかにし、災害廃棄物処理計画の策定を求めました。

そのおよそ3か月後、大阪北部地震が発生。環境事業課では、仮置場を環境衛生センターと隣接する一般廃棄物最終処分場跡地とし、8月17日時点で1894トンの災害廃棄物(がれき等)を仮置きしました。今回は不幸中の幸いで、その仮置場で対応できる範囲でとどまりました。西日本豪雨や北海道地震では災害廃棄物の問題が起きたことから、引き続き、災害廃棄物処理計画の策定を求めています。

9月議会で政務活動費減額を決定

減額の議案に賛成致しました。

今年1月31日の茨木市特別職等報酬審議会の答申が出されました。それを受け、政務活動費を月4万円から2万5千円に減額する議案が賛成多数で可決されました。米川は、政務活動費はこのような議会ニュースを発行するためにも使っており、一定額必要だと考えていますが、答申を尊重する立場から減額の議案に賛成しました。10月1日から施行されています。

トピック

日ごろからの備えを

いざという時に備え、家の家具転倒防止、非常持ち出し品のチェック、避難経路の確認をしましょう！また、家族で住まわれている方は、災害時の集合(避難)場所や連絡手段を話し合われているでしょうか。市の防災ハンドブックや人と防災未来センターの減災グッズチェックリストが参考になりますので、ぜひご参照ください。



防災ハンドブック / 茨木市ホームページ
<http://www.city.ibaraki.osaka.jp/material/files/group/3/bousaihandbookall.pdf>



減災グッズチェックリスト
人と防災未来センターホームページ
http://www.dri.ne.jp/wordpress/wp-content/uploads/bousai_goods.pdf

